

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元年度宮崎管内道路事業整備効果検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当者等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 神山 泰 宮崎市大工2丁目39番地
契約年月日	令和 元年 7月 17日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	27,775,000円 (税込み)
予定価格	27,786,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	宮崎河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 元年 7月 18日
履行期間 (至)	令和 2年 2月 28日
備考	入札情報サービス (PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和元年度宮崎管内道路事業整備効果検討業務

2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内

3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名2-4-12 (CTI福岡ビル)
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電話：(092)714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
1) 当該業務の目的

本業務は、「東九州道（清武JCT～日南北郷）については事業再評価資料、「一般国道10号都城道路」、「一般国道10号都城道路II期」、「一般国道220号日南・志布志道路」、「一般国道220号油津・夏井道路」、「一般国道10号新富バイパス」及び「一般国道220号日南防災（北区間）」については整備効果等の資料作成を行うものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備 一式
- ・事業再評価資料作成 一式
- ・整備効果検討・資料作成 一式
- ・報告書作成 一式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する2者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー・工程表、その他」の「業務理解度」における「目的・条件・内容」の具体的な内容が記載されていること、及び評価テーマの「東九州道（清武JCT～日南北郷）におけるストック効果の調査・分析・検討にあたっての留意点」に対する技術提案において、「実現性（説得力）」について具体的・論理的に整理されており、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 調査第二課長